

2017年度 和泉短期大学

授業科目名	保育者論	教員氏名	片山 知子
学年	2年		
授業形態	講義	開講学期	後期
必修・選択	保育士必修・幼免必修	単位数	2単位
テーマ	保育者の役割と責任について理解する		
授業の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・なぜ自分は保育者を職業として選択し、学ぶのか自問しながら学びを深める</li> <li>・自己イメージを再認識しながら真摯に保育職に向き合うことのできる学びをめざす</li> <li>・保育者の仕事内容と具体的な働き、求められる倫理、保育者の協働へ理解を深める</li> <li>・資料や視聴覚教材を通し、保育者としてのあり方や働きについて考える機会を持つ</li> <li>・他の学生と話し合いを通し、考えたことを伝え合う体験を持つ</li> </ul>		
授業の到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育者の制度的位置づけを理解し、専門性について考え、理解する</li> <li>・保育者の求められる役割を具体的に学び理解する</li> <li>・保育者の専門職的成長について理解する</li> <li>・今日的課題としての諸問題について考察し理解する</li> </ul>		
テキスト	『保育者論』(みらい)		
参考書	『子育て・子育て支援学』(保育出版社) 授業中にプリントを配布する		
ポートフォリオ	新聞ワークおよびチャペルアワーシートを各1枚用いる		
成績評価方法	授業態度・授業への参加度(30%) 授業内筆記課題(40%) 提出課題(30%)		

授業概要と課題

第1回	テーマ内容	オリエンテーション・授業内容の説明と予定
	授業外指示	次回の授業内容を事前学習する
第2回	テーマ内容	保育者の役割①保育者とは(法的根拠、資格) 特色ある保育を映像から学ぶ
	授業外指示	〈予習〉次回の授業内容を事前学習する 〈復習〉映像資料から学んだことをGoogle Classroomにアップロードする課題について事後学習し、次回授業に持参する
第3回	テーマ内容	保育者の役割②保育者に求められること・養護と教育認定子ども園の映像に学ぶ
	授業外指示	〈予習〉次回の授業内容を事前学習する 〈復習〉多様化する保育者の役割について事後学習する
第4回	テーマ内容	世界の保育者・保育の歴史を作った人々と世界の保育
	授業外指示	〈予習〉次回の授業内容を事前学習する 〈復習〉配布資料で事後学習する

第5回	テーマ 内容	日本の保育者・日本の保育の成り立ちと保育者
	授業外指示	〈予習〉 次回の授業内容を事前学習し、提出課題(レポート)のための資料準備を始める 〈復習〉 配布資料で事後学習する
第6回	テーマ 内容	保育者の専門性①保育職の特色
	授業外指示	〈予習〉 次回の授業内容を事前学習する 〈復習〉 保育職の特色について事後学習する
第7回	テーマ 内容	保育者の専門性②遊びを支える保育者
	授業外指示	〈予習〉 次回の授業内容を事前学習する 〈復習〉 保育と遊びについて事後学習する
第8回	テーマ 内容	保育者の専門性③保育者としての成長
	授業外指示	〈予習〉 次回の授業内容を事前学習する 〈復習〉 保育者の成長について事後学習する
第9回	テーマ 内容	保育者の専門性④研修と自己評価 / 課題レポート提出
	授業外指示	〈予習〉 次回の授業内容を事前学習する 〈復習〉 保育者の研修、自己評価について事後学習する
第10回	テーマ 内容	社会の中で・地域社会の中での様々な連携危機管理を映像から学ぶ
	授業外指示	〈予習〉 次回の授業内容を事前学習する 〈復習〉 授業で紹介された映像について課題用紙に記入し、次回の授業に提出する
第11回	テーマ 内容	保護者と共に・子どもの喜び、子どもの悲しみ
	授業外指示	配布資料で事後学習する
第12回	テーマ 内容	子どもと共に・どの子どもにとってもうれしい保育を考える(ワークショップで行う)
	授業外指示	事前学習として新聞ワーク、チャペルアワーシート各1枚準備する
第13回	テーマ 内容	実践の中で・子どもの成長を支える保育実践の映像から学ぶ
	授業外指示	〈予習〉 次回の授業内容を事前学習する 〈復習〉 授業で紹介された映像について課題用紙に記入し、次回の授業に提出する
第14回	テーマ 内容	保育の今日的課題・子育て支援と保育制度
	授業外指示	配布資料で事後学習する
第15回	テーマ 内容	まとめ・保育者としての歩みへ
	授業外指示	これまでの授業で取り上げた事柄について事前学習する

2017年度 和泉短期大学

授業科目名	保育者論	教員氏名	桑子 早苗
学年	2年		
授業形態	講義	開講学期	後期
必修・選択	保育士必修・幼免必修	単位数	2単位
テーマ	職業としての保育者の役割と責任を理解する		
授業の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育者の制度的位置づけや専門性について学び、考え理解する</li> <li>・保育者に求められる役割や責任を具体的に理解する</li> <li>・保育者に必要な資質について考え、身に着ける意識を持つ</li> <li>・保育者として仕事に就いたその日から、役割と責任が発生することの理解や覚悟を持つ</li> <li>・自分や他者を大切にできる人間関係の構築の仕方を学ぶ</li> </ul>		
授業の到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分自身が、保育者という職業を選択しようと考えた理由や想いについて、改めて整理していき、現場で生き生きと仕事ができる素養を培っていく学びを目指す</li> <li>・事例等を通して、個々の意見や考えを積極的に述べたり、話し合いながら、保育するイメージを広げ、保育者の具体的な仕事の理解につながる学びをしていく</li> <li>・子どもの育ちに関わることの重大さをしっかりと認識し、社会人となるにあたっての基本的なマナーを培っていくことにつながる情報提供や学びをしていく</li> </ul>		
テキスト	資料配布で対応		
参考書	必要に応じて紹介 授業中にプリントを配布する		
ポートフォリオ	なし		
成績評価方法	授業態度及び参加度 (30%)・課題提出 (30%)・最終レポート又は試験 (40%)		

授 業 概 要 と 課 題

第1回	テーマ内容	オリエンテーション 授業の概要説明と進め方について
	授業外指示	直近実習の経験を発表できるように整理しておく(良かったこと、辛かったこと、疑問点、自分自身への課題発見など)
第2回	テーマ内容	保育者の役割① (保育者の法的根拠・資格等について)
	授業外指示	毎回、示す課題に対して、事前及び事後学習としてレポート等の作成あり
第3回	テーマ内容	保育者の役割② (保育者に求められるものとは・・・)
	授業外指示	毎回、示す課題に対して、事前及び事後学習としてレポート等の作成あり
第4回	テーマ内容	保育者の専門性① (保育・教育について)
	授業外指示	毎回、示す課題に対して、事前及び事後学習としてレポート等の作成あり

第 5 回	テーマ 内容	保育者の専門性② (保育者の成長・キャリアアップに向けて)
	授業外指示	毎回、示す課題に対して、事前及び事後学習としてレポート等の作成あり
第 6 回	テーマ 内容	保育者の専門性③ (保育を科学的・論理的に展開することについて)
	授業外指示	毎回、示す課題に対して、事前及び事後学習としてレポート等の作成あり
第 7 回	テーマ 内容	保育者として働くための基礎知識 (専門性への評価・社会福祉法人、企業等運営母体の違い、労働条件等について)
	授業外指示	毎回、示す課題に対して、事前及び事後学習としてレポート等の作成あり
第 8 回	テーマ 内容	保育者の仕事内容① (日々の保育：保育を計画すること・記録すること・伝えること等)
	授業外指示	毎回、示す課題に対して、事前及び事後学習としてレポート等の作成あり
第 9 回	テーマ 内容	保育者の仕事内容② (実践に即した行事立案、打ち合わせ、ケース会議等について)
	授業外指示	毎回、示す課題に対して、事前及び事後学習としてレポート等の作成あり
第 10 回	テーマ 内容	保育者の仕事内容③ (安全管理・危機管理・環境整備等について)
	授業外指示	毎回、示す課題に対して、事前及び事後学習としてレポート等の作成あり
第 11 回	テーマ 内容	保育者の仕事内容④ (子育て支援について)
	授業外指示	毎回、示す課題に対して、事前及び事後学習としてレポート等の作成あり
第 12 回	テーマ 内容	乳幼児保育・教育の課題⑤ (保育所保育指針及び幼稚園教育要領の改訂から見据えるもの)
	授業外指示	毎回、示す課題に対して、事前及び事後学習としてレポート等の作成あり
第 13 回	テーマ 内容	乳幼児保育・教育の課題⑥ (保育所保育指針及び幼稚園教育要領の改訂から見据えるもの)
	授業外指示	毎回、示す課題に対して、事前及び事後学習としてレポート等の作成あり
第 14 回	テーマ 内容	まとめ(今までの振り返り。保育者としての一步を踏み出すための心構え等)
	授業外指示	試験に向けてのまとめ
第 15 回	テーマ 内容	まとめ 修了レポート又は試験
	授業外指示	

2017年度 和泉短期大学

授業科目名	保育者論	教員氏名	坂本 喜一郎
学年	2年		
授業形態	講義	開講学期	後期
必修・選択	保育士必修・幼免必修	単位数	2単位
テーマ	真に保育を「楽しめる」保育者になるために		
授業の概要	<p>・「子どもが好き」「幼少期に出会った担任のような先生になりたい」等、各自が今まで大切にしてきた保育者への憧れの気持ちを大切にしながら、真に子どもにとって「魅力的な存在」であり、「生きる喜びを伝えることのできる存在」としての保育者になるために必要な知識やスキルを習得する</p> <p>・毎回の講義では、保育現場実践の画像や映像等を積極的に紹介していくと共に、適時グループワーク等も取り入れながら実践的に理解を深めていく</p>		
授業の到達目標	<p>①保育者の「魅力」や「専門性」についての理解する</p> <p>②保育を子どもと共に創造していく「喜び」や「感動」、及び「保育を楽しむ重要性」について理解する</p> <p>③現代の社会変化の中で求められる「保育者の役割」について理解する</p> <p>④保育者としての同僚との「語り合い」の重要性について理解する</p>		
テキスト	大豆生田啓友編著『子ども主体の協同的な学びが生まれる保育』		
参考書	汐見稔幸・大豆生田啓友編『最新保育講座2 保育者論』 授業中にプリントを配布する		
ポートフォリオ	なし		
成績評価方法	①課題レポート提出40% ②授業への取組及び小レポート60%		

授 業 概 要 と 課 題

第1回	テーマ内容	授業内容の概要説明
	授業外指示	〈予習〉〈復習〉テキスト及びファイル整理の確認
第2回	テーマ内容	「保育者になる」とは ～保育のプロとしての姿～
	授業外指示	〈予習〉テキストの愛読 〈復習〉ファイルの整理
第3回	テーマ内容	「魅力的な保育者」とは① ～生きることと楽しむ～
	授業外指示	〈予習〉テキストの愛読 〈復習〉ファイルの整理
第4回	テーマ内容	「魅力的な保育者」とは② ～保育を楽しむ～
	授業外指示	〈予習〉テキストの愛読 〈復習〉ファイルの整理

第5回	テーマ 内容	「子どもの思いや育ちを理解できる保育者」とは① ～子どもの気持ちを汲み取る～
	授業外指示	〈予習〉テキストの愛読 〈復習〉ファイルの整理
第6回	テーマ 内容	「子どもの思いや育ちを理解できる保育者」とは② ～保育記録の重要性～
	授業外指示	〈予習〉テキストの愛読 〈復習〉ファイルの整理
第7回	テーマ 内容	「子どもと一緒に心を揺れ動かせる保育者」とは① ～保育者の人的環境としての役割～
	授業外指示	〈予習〉テキストの愛読 〈復習〉ファイルの整理
第8回	テーマ 内容	「子どもと一緒に心を揺れ動かせる保育者」とは② ～保育者の援助の意味と具体的方法～
	授業外指示	〈予習〉テキストの愛読 〈復習〉ファイルの整理
第9回	テーマ 内容	「豊かな子どもの生活をつくり出す保育者」とは① ～保育環境の意味～
	授業外指示	〈予習〉テキストの愛読 〈復習〉ファイルの整理
第10回	テーマ 内容	「豊かな子どもの生活をつくり出す保育者」とは② ～保育デザインの重要性と具体的方法～
	授業外指示	〈予習〉テキストの愛読 〈復習〉ファイルの整理
第11回	テーマ 内容	「保護者の子育てパートナーとしての保育者」とは
	授業外指示	〈予習〉テキストの愛読 〈復習〉ファイルの整理
第12回	テーマ 内容	「子育てが面白くなる支援を行う保育者」とは
	授業外指示	〈予習〉テキストの愛読 〈復習〉ファイルの整理
第13回	テーマ 内容	「学び合う保育者」とは① ～園内研修のあり方～
	授業外指示	〈予習〉テキストの愛読 〈復習〉ファイルの整理
第14回	テーマ 内容	「学び合う保育者」とは② ～保育を語り合う意味～
	授業外指示	〈予習〉テキストの愛読 〈復習〉ファイルの整理
第15回	テーマ 内容	私の考える「保育者の専門性」とは
	授業外指示	〈予習〉テキストの愛読 〈復習〉ファイルの整理